
フレームワーク AI の衝撃

～メリットデメリット分析、SWOT 分析を行う AI の可能性～

ライフデザイン研究部 主席研究員 柏村 祐

1.フレームワークとは

ビジネスにおいてフレームワークとは、考えを整理するための枠組みのことである。ビジネスにはスピードが求められる。優れたアイデアが浮かんだとき、迅速に商品やサービスを世の中に出すために、フレームワークを知り、適切に活用することが有効となる。

フレームワークを活用できれば、膨大な情報から役立つものを抽出でき、思考を整理するスピードは上がり、大幅な時間短縮が可能となる。ビジネスフレームワークには、メリットデメリット分析や SWOT 分析など多くの種類がある。

メリットデメリット分析とは、事業を巡る状況・コンセプト・製品の長所と短所を洗い出し、比較検討する手法である。この分析手法を用いると、自社の長所や短所を考慮することにより、より多くの情報を把握したうえで意思決定することができる。また、SWOT 分析とは、Strengths（強み）、Weaknesses（弱み）、Opportunities（機会）、Threats（脅威）の頭文字を取った、自社の経営やマーケティング戦略に使われる戦略分析ツールである。組織の内部環境の強みと弱み、外部環境の機会と脅威を洗い出すことにより自社の現状を把握することで、戦略立案に役立てることができる。

いずれも企業の企画部門やマーケティング部門等で用いられることが多く、分析者が膨大な情報を整理し分析するというプロセスが採られている。だが最近ではテクノロジーの進歩に伴い、手法に関する専門知識がなくても、これらのフレームワーク分析を実施できる AI が登場している。

本稿では、そのフレームワーク分析 AI について概観し、その可能性について解説する。

2.フレームワーク AI とは

フレームワーク AI とは、ビジネスにおいて新しい事業を開始する際や、新商品に関するマーケティングを行う重要な判断を行う上で、AI が判断材料を自動生成してくれる仕組みである。最新のフレームワーク AI が自動生成する内容は、メリットデメリット分析、SWOT 分析、複数選択肢分析に大別される。

ここからはフレームワーク AI が生成するメリットデメリット分析、SWOT 分析、複数選択肢分析の能力について「カフェを始める」というテーマをもとに検証を試みてみよう。

まず、前提条件として自分自身の現在の職業やキャリアについての情報を入力する。そして、「カフェを始める」ことについて、フレームワーク AI のメリットデメリット分析に入力したところ、その事象の長所と短所が自動生成された。フレームワーク AI は、「高い初期費用とカフェ市場での競争を考えると、最終的な決定を下す前に、このオプションの調査を続けることをお勧めします」というまとめ文章を生成した。また、フレームワーク AI は、メリットとして「顧客関係の強化」「成長の可能性」「新しい才能を引き付ける」を、デメリットとして「初期費用が高い」「競争」「時間のコミットメント」を挙げ、これらの各項目について説明文章を生成した（図表 1）。

図表 1 フレームワーク AI が生成するメリット、デメリット分析結果

👍 Pros

顧客関係の強化

カフェを始めることは、顧客や地域社会のメンバーとより強い関係を築く機会を提供します。これにより、同社は忠実な顧客基盤を構築し、ブランドの認知度を高めることができます。

成長の可能性

カフェは、新しい製品やサービスを立ち上げるためのプラットフォームとして使用でき、会社に新しい収益源を生み出す可能性があります。

新しい才能を引き付ける

カフェがあると、よりリラックスして楽しい職場環境が提供されるため、新しい才能を会社に引き付けるのに役立ちます。

👎 Cons

初期費用が高い

カフェを始めるには、設備、人員、マーケティングの面で多額の先行投資が必要です。これらのコストは、特に初期段階では回収が困難になる可能性があります。

コンペ

カフェ市場は非常に競争が激しく、カフェが十分な顧客を引き付けて利益を上げることができるという保証はありません。

時間のコミットメント

カフェを運営するには、管理者がかなりの時間を費やす必要があり、他の重要なタスクが奪われる可能性があります。

資料：RationaleHP「<https://rationale.jina.ai/decisions>」より筆者作成

次に、フレームワーク AI の SWOT 機能を利用して「カフェを始める」ことを分析してみた。SWOT 分析は、物事のフレームワーク分析の判断材料となる強み、弱み、機会、脅威の 4 つのカテゴリー毎に要因分析をフレームワーク AI が自動生成する。その結果として、「カフェを始めることは絶好のチャンスですが、リスクも伴います。慎重に進め、思い切って挑戦する前に潜在的な課題に備える必要があります」というまとめ文章が生成された。また、フレームワーク AI が自動生成する SWOT 分析は、強みとして「経験豊富」「市場についての知識・財源」を、弱点として「カフェ経験不足」「時間のコミットメント」「競争」を、機会として「成長の可能性」「革新的なアイデア」「ロケーションアドバンテージ」を、脅威として「なじみのない規制」「スタートアップコスト」「成功の不確実性」を項目として挙げており、それぞれの項目に

ついて完結でわかりやすい文章が生成された（図表 2）。

本来、SWOT 分析は、市場動向等の外部環境と自社リソース等の内部環境を統合的に分析する手法である。事例で示したように、現時点のフレーム AI による SWOT 分析では、内部環境について簡易的な情報しか入力できないシステムになっている。今後、更なる SWOT 分析結果の精度向上実現のためには、ユーザーが詳細な情報を入力できるシステムを整え、自社の環境に応じた精度の高い分析が求められるだろう。

図表 2 フレームワーク分析 AI が生成する SWOT 分析結果

Strengths	Weaknesses
<p>経験豊富 経営と研究開発の両方の経験をお持ちの方は、カフェの運営を有利に進めることができます。</p> <p>市場についての知識 あなたは B2B 市場に精通しており、カフェの潜在的な顧客を特定するのに役立ちます。</p> <p>財源 あなたの会社は株式公開されており、成功したカフェを立ち上げて維持するのに役立つ財源にアクセスできます。</p>	<p>カフェ経験不足 あなたはカフェを運営した経験がないので、カフェの経営に関しては学習曲線があるかもしれません。</p> <p>時間のコミットメント カフェの管理には多大な時間と労力が必要であり、他の責任を損なう可能性があります。</p> <p>コンペ カフェ事業は競争が激しく、地域の他のカフェとの差別化は難しいかもしれません。</p>
Opportunities	Threats
<p>成長の可能性 カフェ事業は成長の可能性があり、成功すれば事業を拡大することができます。</p> <p>革新的なアイデア 研究開発の経験を活かして、カフェの斬新なアイデアを思い出すことができます。</p> <p>ロケーションアドバンテージ あなたの場所は、潜在的な顧客に近いため、有利になる可能性があります。</p>	<p>なじみのない規制 お住まいの地域のカフェを管理する規制に慣れていない可能性があり、高額な罰金やその他の法的問題につながる可能性があります。</p> <p>スタートアップコスト カフェを始めるには多額の設備投資が必要であり、それを手に入れるのは難しいかもしれません。</p> <p>成功の不確実性 カフェの成功は不確実で、儲かる保証はありません。</p>

資料：RationaleHP「<https://rationale.jina.ai/decisions>」より筆者作成

最後に、複数選択肢分析では、「カフェを始める」という選択肢の他に「コーヒー豆を売る」選択肢を加えてフレームワーク AI を試みた。複数選択肢分析では、選択

肢を1つに限定せずに、想定される複数の選択肢に対する分析をフレームワーク AI が行ってくれる。まず、前提条件として自分自身の現在の職業やキャリアについての情報を入力する。その結果、概要として「あなたのバックグラウンドと現在の状況を考えると、コーヒー豆の販売は、必要な資本が最小限で、リスクが低く、迅速な収益を得ることができるため、最良の選択肢です」という回答が自動生成され、フレームワーク AI は、2つの選択肢のうち「コーヒー豆を売る」ことを推薦してきた。また、フレームワーク AI が自動生成する複数フレームワーク分析は、「財政的展望」「市場の展望」「時間の視点」「スキルの視点」「リスクの観点」を項目として挙げており、補足説明として完結でわかりやすい文章が生成された（図表3）。

図表3 フレームワーク AI が生成する複数選択肢に対する分析内容

財政的展望

カフェを始めるには多額の資本が必要ですが、コーヒー豆を販売するには最小限の資本しか必要ありません。低リスクのオプションを探している場合は、コーヒー豆の販売がおそらくより良い選択です。

市場の展望

カフェ市場は飽和状態で競争が激しく、コーヒー豆市場はまだ比較的未開拓です。よりユニークなオプションを探している場合は、コーヒー豆を販売することをお勧めします。

時間の視点

カフェを始めるにはかなりの時間と労力がかかりますが、コーヒー豆の販売はすばやく簡単に行うことができます。すぐに返品できるオプションを探している場合は、コーヒー豆を販売することをお勧めします。

スキルの視点

カフェを始めるには、経営管理、接客、マーケティングなど幅広いスキルが必要です。コーヒー豆の販売には最小限のスキルが必要で、最小限の労力で行うことができます。最小限のスキルを必要とするオプションを探している場合は、コーヒー豆を販売することをお勧めします。

リスクの観点

カフェの開業には、競合による損失の可能性、消費者の嗜好の変化など、大きなリスクが伴います。コーヒー豆の販売は、最小限のリスクを伴い、安定した収益を得ることができます。リスクの低いオプションを探している場合は、コーヒー豆を販売することをお勧めします。

資料: RationaleHP「<https://rationale.jina.ai/decisions>」より筆者作成

3. フレームワークAIの可能性

以上のように、フレームワーク AI は、自分自身が判断を行う際に参考となるメリットデメリット分析結果、SWOT 分析結果、複数フレームワーク分析結果を文章としてわかりやすく可視化してくれる。

ビジネス環境が激しく変化する中、意思決定スピードを速めることの重要性が増している。膨大な情報から自分自身で必要な情報を抽出してフレームワーク分析を行う

には相応の労力と時間がかかるが、フレームワーク AI を活用すれば、新しいビジネスにいち早く挑戦することできるかもしれない。また、専門知識を持つ人しか対応できないと思われている分析手法であっても、その多くを近い将来 AI が代替できるようになることが示唆される。

テクノロジーの進化に伴い登場したフレームワーク AI は、意思決定に必要となる材料を AI が自動生成してくれる。ビジネスにおいて人を支援する第二の頭脳として、今後さらなる進化が見込めるだろう。未来を見据えれば、高度化するフレームワーク AI は、ビジネスの現場において誰もがフレームワーク分析を行える世界を創り出すことにつながるのではないだろうか。